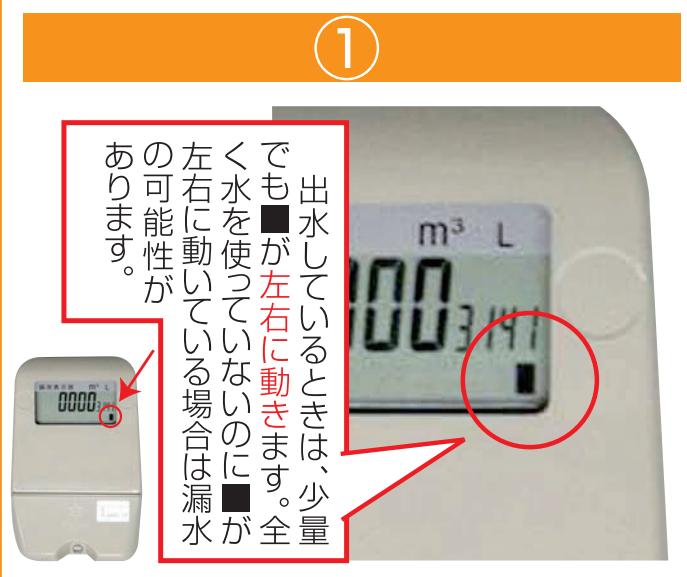


水道メーターからわかる漏水確認

水道メーターを定期的に見ることで、漏水の有無を確認しましょー！

○ 水道メーターの種類

村では、計量法に基づき定期的に水道メーターの交換を行っており、交換年度によって設置されているメーターは異なります。現在は、①や②のような液晶表示のメーターと③のようなカウンター表示のメーターの3種類を設置しています。それらのメーターにおいて漏水の有無を確認するポイントは次のとおりです。



①

出水しているときは、少量でも■が左右に動きます。全く水を使っていないのに■が左右に動いている場合は漏水の可能性があります。



③

出水しているときは10リットル単位で赤い数字が回ります。全く水を使っていないのに赤い数字が回っている場合は漏水の可能性があります。



②

出水しているときは、少量でも■が点滅します。全く水を使っていないのに■が点滅している場合は漏水の可能性があります。

それでも漏水が止まらない場合は、地下漏水や水抜栓不良漏水等が考えられますのでP4・5のもので。漏水等で高額の水道料金とならないよう、定期的に水道メーターを確認しましょう。



それでも漏水が止まらない場合は、地下漏水や水抜栓不良漏水等が考えられますのでP4・5のもので。漏水等で高額の水道料金とならないよう、定期的に水道メーターを確認しましょう。

※③のカウンター表示のメーターは、10リットル単位で回り、瞬時に漏水の有無を確認することが難しいため、就寝前と起床後、または外出前と帰宅後など一定時間を空けて確認する必要があります。

○ 「漏水かな？」と思ったら

漏水は使用者ご自身で止める事が出来る場合があります。例えば、漏水の原因が水抜栓や湯抜栓の操作誤りによる場合です。水抜栓や湯抜栓の開閉が完全に行われておらず、中途半端に開閉されていると、地下に常時出水してしまうことがあります。水道メーターで漏水が確認された場合は、次のことを行ってみましょう。

① 宅内全ての水抜栓が完全に開いていること、また、全ての湯抜栓が完全に閉まっていることを確認する。

② もう一度水道メーターで漏水の有無を確認する。

① 宅内全ての水抜栓が完全に開いていること、また、全ての湯抜栓が完全に閉まっていることを確認する。

② もう一度水道メーターで漏水の有無を確認する。